



財団法人 京都高度技術研究所

「産」と「学」の架け橋となり、 進取の気風に富む個性ある企業を全力で応援します

財団法人京都高度技術研究所（ASTEM）は、昭和63年に京都産業界の発展、地域産業の振興、科学技術の進展に寄与することを目的に、京都府、京都市、京都商工会議所を中心とする地元産業界と、京都大学を中心とする関西地区の大学によって、技術開発の先端機関として設立されました。

そして、平成21年10月に旧財団法人京都市中小企業支援センターを合併し、総合的な産業支援機関としての体制を整えています。

今後とも、科学技術の振興や企業経営に関する支援を通じて、地域産業の発展と市民生活の向上に貢献していきます。

ASTEMでは、産と学との橋渡し等を通じて、産学連携による研究開発をサポートします。お気軽にお問い合わせください。

- 1 コンソーシアム運営並びに委託研究開発の契約等の煩雑な手続業務をASTEMで引き受けます。また、必要に応じて、その事務の一部だけをお引き受けすることもできます。
- 2 研究開発にかかわる国等への提案活動を支援します。
- 3 大学及び企業のニーズに応え、研究開発にかかわる事務的支援を行います。また、テーマによっては、ASTEMの研究者が研究開発に寄与させていただきます。

- 4 研究会・各種委員会等の事務運営を通じ、技術シーズの普及活動を行います。
- 5 京都市内の中小企業を対象に、企業パワーアップコーディネータを派遣し、支援ニーズに応じた経営課題解決の支援（専門家派遣等）を行います。
また、「縁むすびコーディネータ」が市内のものづくり中小企業の御要望をお聞きし、新たな取引先や技術提携先企業を紹介します。（いずれも利用は無料）

財団法人 京都高度技術研究所 <http://www.astem.or.jp>

Advanced Scientific Technology & Management Research Institute of KYOTO
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町1 3 4 番地
TEL (075)315-3625 / FAX (075)315-3614 / E-mail : info@astem.or.jp

京都市地域結集型共同研究事業 ナノメディシン拠点形成の基盤技術開発

京都市が策定した「京都バイオシティ構想」（平成14年6月）に基づき、京都大学を中心とする医学、工学の研究者と京都を代表する企業等が結集し、平成17年1月から平成21年12月までの5年間にわたり、(独)科学技術振興機構（JST）の地域結集型共同研究事業として、「ナノメディシン拠点形成の基盤技術開発」に取り組んで参りました。

当事業においては、固形癌に共通する低酸素状態と低pH状態に注目し、ナノ素材を用いて、それらの状態を標的要素とした薬剤の集積化すなわちイメージング（患部の可視化）、ターゲティング（患部に特異性が高い治療）とDDS（治療薬や診断薬の搬送）の技術開発に取り組みました。

数多くの研究開発成果を生み出して当事業は終了しますが、がんとハイポキシア（低酸素）の関係の解明を通じて、がん治療の画期的成果が生み出されることを御期待しています。

(中核機関)財団法人京都高度技術研究所
京都市地域結集型共同研究事業推進本部

事業総括 川辺 泰嗣

研究統括 高橋 隆

新技術エージェント 谷田 清一

〒602-0841 京都市上京区河原町通り今出川下る梶井町4 4 8 番地5
クリエイション・コア京都御車3 1 2 号室

TEL (075)950-0880、0881 / FAX (075)950-0881
HP : <http://www.astem.or.jp/kyotokesshu/> / E-mail : kessyu@astem.or.jp